

## 研修会参加報告書

会派名：財政健全課

### 1. 研修の概要

- (1) 目的 2021年度予算について
- (2) 日時 2022.1.30(日) 13:30~16:30
- (3) 場所 ZOOMにて
- (4) 参加者 杉浦 功記

### 2. 研修内容

2021年度第4回全国自治体議員行財政自主研究会

テーマ：22年度 自治体の予算について ～再分配と財政の役割～

講師：菅原敏夫氏（地方自治研究所研究員）

◇菅原氏からレジュメに沿った講義

- ・コロナ禍であっても2022年度の地方税収、地方交付税は史上最高
- ・しかし、地方財政が好転したからといって、世の中が良くなったわけではなく、格差は広がった
- ・お金の心配はないのだから、やるべきことに遠慮する必要はない
- ・ヤングケアラー支援がどの自治体でも流行になりそう
- ・国の2022年度予算の説明

◇研修に参加した各自治体関係者からの報告及び討論

### 3. 所感

コロナ禍においても自治体の税収は最高であることを受け、2020年度決算の研修会のときと同じように「市民は国や自治体の財政を心配する必要はなく、困っている人に支援の手が届くよう要求していい」との説明があった。広がる格差を埋めるべく富を再分配をする意味で、やるべきことにはお金の心配や遠慮をせずに使えばいいと考えると合点がいった。

西尾市議会でも2022年度予算審査が始まるが、予算方針に「不急の事務事業は行わない」との言葉があった。その言葉の通り、締めるところは締め、やるべきことにお金を使う予算となっているのか、注視していきたい。

項目	支出金額	備考
研修費	5,000円	研修費として
計	5,000円	